

令和8年度予算案

優しさと安心をカタチに! 子育て・暮らしの笑顔あふれる予算 ～第三章 確かな実り～

令和8年度予算案は、市長公約と第5次長期総合計画・前期基本計画の着実な推進に向け、令和7年度予算を土台としてこれまでの取り組みを前進させ、より充実した内容としています。主な事業と予算額をお知らせします。
この予算案は、現在開催中の令和8年第1回市議会定例会で審議されています。
圖財政課・内線2675

新：新規 充：充実

教育・子育て

コンセプト1 子どもが健やかに育つまちへ

新・充 子ども・妊婦インフルエンザ予防接種 助成額を増額
..... 721万円

市の助成額1回当たり1,500円を2,000円に(経鼻生ワクチンは3,000円を4,000円に)引き上げる。

新 小・中学校のいじめ対策を強化
..... 26万円

市長部局にいじめ監察課を新設。学校や教育委員会が行っている対策に加え、新たないじめ防止対策を開始することで、いじめの早期解決に取り組み、児童・生徒の尊厳と人権を守る。

新・充 小・中学校の熱中症対策を強化
..... 989万円

全小・中学校の昇降口にミストシャワーを設置するとともに、クールネックリング等の冷却資材用の冷凍庫を配備する。

充 四中・六小に自閉症・情緒障害特別支援学級を開設
..... 1,205万円

市内中学校では初めて、小学校では3校目の開設。児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援を行うことができる学校環境や体制づくりを推進する。

コンセプト2 子育ての不安を安心に変えるまちへ

新・充 子どもの居場所の選択肢を増やし、
学童保育所の待機児童解消へ
..... 1億914万円

放課後子ども教室くるプレを七小、九小、西砂小、若葉台小に導入し、市立小19校すべてで実施する。また、待機児童が多い二小学区に学童保育所を新設する。

充 ベビーシッター利用料補助制度の対象等を拡充
..... 3,600万円

日常生活での突発的な事情や、病児・病後児の保育などにも対象を拡大し、補助上限の範囲内で保育料の全額を補助する。

新 小学校における朝の居場所づくりを試行実施
..... 303万円

「朝の小1の壁」に対する課題解決のため、学校始業前の見守りを一小、若葉台小で試行実施する。



福祉・安全

コンセプト3 心地よさと安心を実感できるまちへ

新 在宅介護事業所経営安定支援補助金を創設
..... 956万円

継続支援していた利用者の長期の入院等によりサービス提供ができず、事業所が介護報酬等を得られない場合に補助金を支給し、職員の雇用維持や利用者の退院後のスムーズなサービス再開をサポートする。

充 立川駅周辺のパトロール体制を強化
..... 5,161万円

警戒員を7人3班体制に増員し、警戒時間を午後11時まで延長する。また、活動範囲をサンサンロードや市制50周年記念憩いの場付近まで拡大する。

新 認知症サポート検診 早期診断・早期対応へ
..... 2,216万円

希望する50歳以上の市民を対象に協力医療機関で検診を実施し、早期治療へとつなげる。デジタル技術で認知機能の低下を判別するサービスを試行実施し、検診の受診を促す。



市長から市民の皆様へ 笑顔あふれる暮らしのために

市長就任後3度目となる当初予算案を編成いたしました。本年度は「第三章 確かな実り」をテーマに掲げ、皆様が成長と安心を実感できるよう、優しさを具体的なカタチにし、子どもや子育て世代から高齢世代まで全世代に寄り添う施策を展開してまいります。
「市民の皆様の満足」を基準に考え抜き、その思いを正確に届ける「伝える本質」を大切に、理性と対話をもって皆様の心へ真っ直ぐ響く誠実な市政運営に尽力いたします。一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

立川市長 酒井大史



立川市動画チャンネルで、酒井市長による令和8年度予算案の解説動画を公開しています。ぜひご覧ください。

環境・安心

コンセプト4 環境に優しく、安心が広がるまちへ

新 喫煙マナー向上による喫煙者と非喫煙者の共存
..... 1,480万円

民間事業者が公衆喫煙所を設置・維持管理する費用を助成し、分煙環境を確保する。

充 犯罪被害者等支援を大幅に拡充 354万円

犯罪被害者等の被害の早期回復や軽減を図るため、4月施行予定の立川市犯罪被害者等支援条例(仮称)に基づき、総合窓口で相談を受け、必要に応じて支援を行う。

新 おくやみ・終活あんしん窓口を新設 861万円

ご家族が亡くなった際の市役所での各種手続きの支援と終活相談を専門家が一体的に行う窓口を設置する。

行政運営・DX

コンセプト6 市民サービスの質を高めるまちへ

新 申請書への記入負担を軽減 1,571万円

マイナンバーカード等の本人確認情報から基本情報を申請書に自動転記するシステムを導入し、市民の記入負担を軽減するとともに、窓口業務の迅速化・待ち時間の削減へつなげる。

新 公契約条例を施行 53万円

市が発注する工事や委託業務等において、適正な賃金と働きやすい環境を守るためのルールである公契約条例の運用を開始する。

教育情報システムの運用開始
..... 4億6,600万円

理解度や習熟度等に合わせた学習が可能となるAIドリルや、保護者連絡ツール、ICT支援員などによる授業支援を実施する。

次世代・多様性

コンセプト5 新たな価値を創造し、魅力あふれるまちへ

新 立川駅周辺の未来ビジョン(仮称)策定 698万円

立川駅周辺が東京西部を代表する中核的な拠点として役割を果たし続けるため、官民連携・政策誘導型のまちづくりの実現に向けて、未来ビジョン(仮称)の策定を開始する。

充 「若者会議」の開催 500万円

若年世代が住み続けたいまちを目指すため、近隣市と連携して「若者会議」を開催し、次代を担う若者の意見を市政に生かす。

充 パートナリシップ・ファミリーシップ宣誓制度を開始
..... 11万円

性の多様性への理解を促進し、人権が尊重される社会の実現を目指す。

行財政改革を進めています

市は、持続可能な行財政運営のため、経営資源の効率的・効果的な活用に取り組んでいます。

- 自主財源確保の取り組みによる歳入 約2,376万円
・ネーミングライツスポンサー料収入 ほか
- 受益者負担の適正化による歳入の増加額 約2億114万円
・道路占用料の改定 ほか

(令和8年度の取り組みによる見込額)

圖改革推進課・内線2703

市ホームページをご覧ください

● 予算ビジュアル資料
この紙面で紹介している主な事業のポイントを1ページずつのスライドにまとめています。



● より詳細に
「予算書」「予算案の概要及び主要施策の概要」を公開しています。



令和8年度予算案

一般会計 935.1億円

一般会計と5つの特別会計の総額 1,778.6億円

令和8年度一般会計の予算は935億600万円で、前年度に比べて37億5,600万円、4.2%増加しました。
予算規模は過去最大で、対前年度比は5年連続で増加となっています。

		予算案	前年度比
特別会計	一般会計	935億 600万円	4.2%
	競輪事業	453億 8,454万円	57.0%
	国民健康保険事業	169億 2,241万円	△1.6%
	駐車場事業	7,773万円	2.8%
	介護保険事業	161億 9,397万円	2.8%
	後期高齢者医療事業	57億 7,432万円	9.2%
	合計	1,778億 5,897万円	13.3%

		予算案	前年度比
収益的収支	収入	61億 294万円	6.5%
	支出	59億 5,442万円	9.7%
資本的収支	収入	19億 7,729万円	△21.2%
	支出	31億 9,069万円	△10.1%

